

えがお通信 No.15

医療法人 禎心会

新札幌恵愛会病院



転ばぬ先の杖

～予防医療としての

ワクチン～



21世紀の医療は、病気になってから治療する役割から、病気を予防する役割がより大きくなると言われています。ご存じのように日本人の寿命は世界一を誇っています。これは食べ物が豊富になり、上下水道など社会インフラが整備されたことのほかに、抗生物質の進歩により感染症（結核や肺炎など）が制御されてきたことが大きく貢献しているとのことです。栄養状態の改善や、飲み水や環境が清潔になることで、体の免疫力が高まり、さらに抗生物質によりばい菌を取り除くことが可能になった結果、人生80年、90年時代を迎えました。これに食欲を抑え適度な運動の習慣を身につければ、“鬼に金棒”“ぴんぴんころり”の人生により近づけることうけあいです。

新型インフルエンザやエイズなど、ウイルスを中心とした新しい感染症や、いまだに完治が難しい“がん”に対して、予防医療としての“ワクチン”が注目されています。これまで、肝臓がんと肝炎ウイルス、胃がんとピロリ菌、子宮頸がんとパピローマウイルスなど、“がん”と“微生物やウイルスの感染”との因果関係は知られていました。これから実際に、がん予防のためのワクチンやお薬が利用され始める時代が目前となってきました。

当院でも、接種可能なワクチンは、季節性のインフルエンザワクチン、風疹ワクチン、肺炎球菌ワクチン、丸山ワクチン(がんのワクチン)などです。

(新型インフルエンザワクチンは順番に)

どのお薬にも、副作用や注意点もありますので、よく理解されて接種されてください。

詳しくは1Fフロアーの相談窓口にお問い合わせ下さい。

当院での治療のご紹介 その14



中央副院長

「高尿酸血症と痛風」

高尿酸血症とは血液中の尿酸が多い状態で、体で多くなった尿酸は溶けきれず関節や腎臓で結晶化し、痛風や腎結石や尿管結石などを引き起こします。

尿酸は体の細胞の新陳代謝やエネルギーの消費によってできる老廃物です。尿酸のもとプリン体という物質で細胞や食品に含まれており、腎臓から尿に溶けて排泄されます。

1. 高尿酸血症の原因は？

尿酸の産生と排泄のバランスが崩れることによって起こります。産生と排泄のバランスが崩れる原因はわかりませんが、生まれつきの体質が要因とされていますが、肥満、飲み過ぎ、食べ過ぎ、ストレスも関係しています。

2. 痛風発作とは

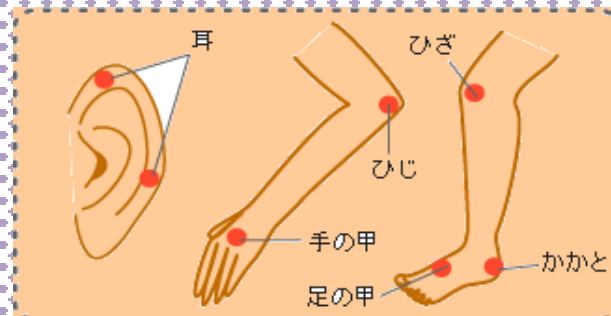
尿酸の結晶が関節に沈着して起こる病気で関節が赤く腫れあがり激しい痛みを伴います(図1)。

足の親指の付け根に好発し、その他痛風結節が耳、肘の関節にできます(図2)。

痛風の陰には必ず高尿酸血症が存在します。逆に高尿酸血症といって必ず痛風になるとは限りません。



(図1)



(図2)

3. 予防と治療

・食事での注意点は？

- ①カロリーを制限 ②プリン体の多い食品はさける
- ③お酒はどんな種類でも血清尿酸値が上がるため適量にする(特にビール)

・痛風発作が起きたら？

患部は赤く熱を持つため冷やしましょう。消炎鎮痛剤の服用も有効です。

当然のことながら尿酸値のコントロールも必要です。

・高尿酸血症の治療は尿酸の合成を阻害する薬と排泄を促す薬に分けられ、病状によって飲み分けが必要になります。

・尿酸はアルカリ性の尿に溶けやすいので野菜、海藻、牛乳などアルカリ性食品を食べて尿路管理を心がけましょう。

高尿酸血症は高血圧症、高脂血症、糖尿病などと合併することが多いため、当院診療中でよく目にします。症状がないので気が付かないことも多く採血データで一度確認することをお勧めします。

《各部署紹介コーナー》

vol.2

臨床工学科



臨床工学技士は医師の指示の下、生命維持管理装置の操作及び保守管理を業としています。当院では、9名の臨床工学技士が各種業務にあたっています。

臨床工学科科長 古田 良彦

《血液浄化業務》

血液浄化業務では、慢性の維持透析の他に持続緩徐式血液濾過透析、血液吸着、二重濾過血漿交換、単純血漿交換等の各種急性疾患の血液浄化やがん性の胸水・腹水濾過濃縮再静注法等行っています。



《内視鏡業務》

内視鏡業務では、始業点検、ERCPやバイオプシー等の検査介助、ポリペクミーや止血等の治療介助、検査終了後の電子スコープや処置具の洗浄・消毒等を行っています。



《ME機器管理業務》

ME機器管理業務では、臨床現場で使用される人工呼吸器、輸液ポンプ、シリンジポンプ、持続吸引器等をME機器管理室に集中管理し、保守点検の徹底を行い、信頼性・安全性のある医療機器を提供しています。



《手術室業務》

手術室業務では、当院で行う様々な手術に立会い、器械出し、外回り業務、電気メス等の機器保守管理を行っています。



《温熱治療業務》

温熱治療業務では、がん温熱治療装置(サーモロンRF8)を操作し、身体に害の無い電磁波を用いて摩擦熱により「がん」のある部位を中心に温め、熱に弱いがん細胞の死滅、免疫の活性、QOLの向上を目的としてハイパーサーミア認定技士が治療を行っています。



リハビリテーション科



- 5名の理学療法士が、主に入院患者様を対象に運動療法を実施しています。手術や安静などによって筋力体力の低下をきたした方、また起き上がり、立ち上がり、歩行など日常生活に必要な動作に支障をきたした方などに対応しています。

リハビリテーション科係長 飯間 祐子



★土曜日午後診療開始！！

働く方々のニーズに応え、10月1日(木)より
土曜日午後診療を開始しました。

これまでの午前に加えて平日同様、

13:30～16:30までの受付です。

内科・外科・循環器内科の診療に対応しています。



お知らせ

「健康教室」のご案内

当院では、皆様が病気についてもっと知っていただいたり、普段抱えていらっしゃる病気についての疑問にお答する場として、「健康教室」を月に1回開催しております。

参加費無料となっておりますので、どうぞお気軽にご参加下さい。

場所 新札幌恵愛会病院 2階 会議室
札幌市厚別区大谷地東5丁目5番35号
(地下鉄東西線 大谷地駅 徒歩5分)

日時 平成21年12月18日(金) 午後3時より

テーマ 「慢性腎不全について」 副院長 穴戸 隆之

お問い合わせは、事務部 関根までお願い致します。(011-893-7000)

外 来 診 療 表

診療内容		月	火	水	木	金	土
総合診療	午前	八十島/江副	八十島/央戸	八十島/江副	央戸	八十島/央戸	央戸/江副
	午後	桐山	八十島	央戸/江副	八十島/柳内	八十島	●
消化器内科 消化器外科	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	●
内 科	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	●
外 科	午前	●	●(手術)	●	●(手術)	●	●
	午後	●(手術)	●(手術)	●(手術)	●(手術)	●(手術)	●
整形外科 (非常勤)	午前		●	●		●	
	午後						
痛みの外来	午前				9:00-10:45(予約)		9:00 - 10:45(予約)
	午後	13:30-17:00(予約)					
腫瘍外科 (温熱免疫) (セカンドオ ピニオン)	午前	11:00-予約	11:00-予約	11:00-予約		11:00-予約	
	午後						
専門外来	午前		循環器内科	肝臓内科	循環器内科	循環器内科 腎臓内科	循環器内科 呼吸器内科 循環器外科
	午後	乳腺/甲状腺 循環器内科 肝臓病	リウマチ	乳腺/甲状腺 循環器外科	ストーマ (人工肛門)	乳腺/甲状腺	循環器内科
女性外来 (福井医師)	午前						
	午後	女性専門		女性専門		女性専門	
血液透析 リハビリ がん温熱療法 外来化学療法	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	
健診 人間ドック	午前	宮口/苗代	宮口	宮口	宮口	宮口/井戸川	宮崎/佐藤
	午後	宮口	宮口	本間(公)	宮口	宮口	

●受付時間 月～土 8:45～16:30

●診療時間 月～土 9:00～12:00, 13:30～17:00

外来からのお知らせ

- ✚ 札幌市では中学1年生、高校3年生の方もしくはその年齢に相当する方は麻疹ワクチンを無料で接種する事が出来ます。ご希望の方は医事課までお申し出下さい。ご希望の方は医事課までお申し出下さい。
- ✚ 札幌市では平成20年2月1日～平成22年3月31日までB型肝炎、C型肝炎の検査が無料で受けられます。ご希望の方は医事課までお申し出下さい。

【 医 師 の ひ と こ と 】



H21 秋に想う



●寒くなり、体調をくずしている方も多いのではないのでしょうか。美味しいものをしっかり食べて、体調管理には心がけましょう。

院長 八十島 孝博(総合診療・消化器・がん治療)



●秋の気配を肌で感じますが、旅行をして夏場の疲れも忘れることができました。日頃のストレスとうまく付き合い、コントロールして仕事に力を注ぎたいと思います。

副院長 宍戸 隆之(総合診療・消化器・外科治療)



●めっきり寒さが厳しくなってきました。日中暖かい日もあるため寒暖の差が激しいことが多く、体調を崩しがちです。衣類を一枚多く持ち、体調管理に気をつけて下さい。

副院長 江副 英理(総合診療・消化器・外科治療)



●患者様の安全を第一に、さらには術後の回復を促進するような麻酔管理を心がけております。

麻酔科部長 大嶋 重則(痛みの外来・手術部)



●いまだに新型インフルエンザが猛威をふるっています。マスコミ報道に踊らされ、不必要に恐れないでください。まずは、人ごみを避け、マスク、うがい、手洗いなど自分のできる予防を行いましょう。にもかかわらず、不幸にして感染した場合は、当院を受診してくださいね。

内科消化器科部長 三好 義範(内科・リウマチ科)



●寒くなり、空気が乾燥してきました。インフルエンザだけでなく他の感染症予防のためにも手洗い、うがいをこまめに行いましょう。加湿も忘れずに。

柳内 良之(消化器・総合診療・外科治療)



●10月から赴任しました。鼠径ヘルニア、胆石症から胃癌、大腸癌に至るまで安全かつ低侵襲な腹腔鏡手術を積極的にを行います。また消毒・ガーゼを撤廃し、湿潤治療などの新しく正しい創傷治療も実践します。宜しく願い致します。

中久保 善敬(消化器・外科治療・内視鏡外科)



●笑いには乱れた免疫系を整える効果があるといわれます。研究によると、笑いだけではなく、深い眠りや泣くことも同様の効果があるそうです。病気を忘れる時間を持つのが良いようです。

福井 里佳(女性外来・乳腺・甲状腺・緩和医療)



●今年で2年目になります。毎日の診療業務にあつという間の1年でした。患者様との対話をモットーに今年もしっかりやりたいと思います。疑問・質問何なりとお聞かせ下さい。できるだけお答えしたいと思います。

桐山 賢二(総合診療・消化器・外科治療)



●相撲取りの腹囲は、200cmに近いぐらい大きいのですが、内臓脂肪はほとんどなく、ほとんど代謝障害がありません。これは、力士が運動をしっかりしているためです。メタボリック・シンドロームの原因となる内臓脂肪は、運動で燃焼しやすい性質をもちます。メタボリック予防のためにも、定期的な運動にご留意下さい。

宮口 勝行(総合診療・神経内科・検診担当医)

【非常勤医師】



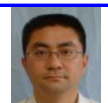
●月曜日に消化器・肝臓病を中心とした外来診療を担当しています。地域の皆様の良き相談相手となれましたら最高の幸せです。また、当院の病理組織学診断を補助し、正確な診断に努めています。札幌医大第1病理教室と連携しています。

田村 保明(内科) ※外来診察日 毎週月曜日午前



●水曜日の午後の外来診療を担当しています。小児科専門医で、空手教室の先生もしています。子供さんも診察にいらしてください。

本間 公祐(内科・小児科) ※診察日 水曜日 11:00~17:00



●循環器外来を担当しています。心臓疾患は早期発見、治療が大事です。何か気になる症状がありましたら、お気軽にご相談ください。札幌医大救命センターと連携しています。

長谷 守(循環器) ※診察日 月曜日午後、木曜日の午前



●水曜午後・土曜日午前の循環器・総合外来を担当しています。心臓血管外科専門医です。高血圧、狭心症などの心疾患に加え、足のむくみ・冷え、血管が腫れるといった血管疾患も扱っておりますのでお気軽にご相談下さい。手稲溪仁会病院と連携しています。

山田 陽(循環器) ※診察日 水曜日午後、土曜日午前

【 医 師 の ひ と こ と 】



H21秋に想う



●札幌医大の高度救命救急センターから週2回の総合外来で来ています。もともと「救急医」なので困った時は声をかけて下さい。

森 和久（総合診療）※診察日 木曜日



●消化器病全般を担当しています。特に専門は肝臓病です。肝炎は国民病の一つと言われるほど多い病気です。一部は肝硬変、肝臓癌へと進展する病気です。気になる事があればいつでもお立ち寄り下さい。

佐々木 茂（肝・胆・膵）※診察日 月曜日午後、水曜日午前



●火曜日の午後、木曜日の午後の総合診療を担当しております。外傷や熱傷も担当しております。よろしくお願いたします。札幌医大救命センターと連携しています。

奈良 理（総合診療）※診察日 火曜日午後、木曜日午後



●札幌医科大学第一外科で乳腺・甲状腺疾患を担当しています。第1・3水曜日の午後、新札幌恵愛会病院で専門外来を行っております。よろしくお願い致します。

大村 東生（乳腺・甲状腺外科）※診察日 第1・3水曜日午後



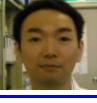
●金曜午前の内視鏡検査と午後の内科外来を担当しています。患者さんがなるべくリラックスできるよう心がけています。

広瀬 憲一（内科診療）※診察日 金曜日



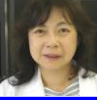
●呼吸器外来を担当しています。気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患など呼吸器疾患の診療を致します。咳、息切れ等の症状でお悩みの方は気軽にご相談ください。

宮崎 修光（呼吸器科）※診察日 土曜日午前



●土曜日午前の呼吸器科、内科外来を担当しています。患者さんとスタッフともに優しい対応を心掛けております。よろしくお願いたします。

佐藤 真（呼吸器科）※診察日 土曜日午前



●月曜日の午後と土曜日の午前中に“痛み外来”を担当させていただいています。なかなか良ならない“痛み”がありましたら一度是非受診してみてください。いろいろな治療がありますので一緒に考えさせて下さい。

今 久子（痛み外来）※診察日 月曜日午後 土曜日午前



●火曜日と土曜日の循環器の外来を担当させて頂いております。専門分野は、心臓血管分野で特に虚血性心疾患です。恵愛会病院の外来を通して地域の皆様に貢献できれば幸いです。何卒、宜しくお願いします。

國分 宣明（循環器）※診察日 火曜日午前・午後 土曜日午前

【 禎 心 会 グ ル ー プ 】

【 セントラル女性クリニックの医師のご紹介 】



H21秋に想う



●セントラル女性クリニックと連携して、乳腺・甲状腺疾患の診断、治療を行っています。乳がんは近年、大変増加しています。乳がん健診を積極的に受けましょう。

院長 本間 敏男（乳腺・甲状腺外科）



●セントラル女性クリニックで婦人科を担当しています。乳癌健診と同時に子宮癌健診を受けることが可能となりました。水曜日の午前は札幌医大で、木曜日の午後は新日鐵室蘭総合病院で不妊症外来をしています。

副院長 北島 義盛（婦人科）

★セントラル女性クリニックでは乳がん・子宮がん検診を同時に受けることが可能です。
予約制ですのでご希望の方はお電話にて。 ☎011-633-1131

●施設認定

日本外科学会外科専門医制度関連施設
日本消化器外科学会専門医修練施設
日本乳癌学会関連施設
日本麻酔科認定病院
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本ハイパーサーミア学会認定施設

●専門医ほか

日本消化器病学会専門医（常勤6名・非常勤2名）
日本消化器外科学会専門医（常勤5名）
日本消化器内視鏡学会専門医（非常勤1名）
日本大腸肛門病学会専門医（常勤2名）
日本心臓血管外科学会専門医（非常勤2名）

●その他

平成21年7月よりDPC適応病院

日本外科学会専門医（常勤7名・非常勤3名）
日本循環器学会専門医（非常勤1名）
日本乳癌学会乳腺専門医（非常勤1名）
日本肝臓学会専門医（非常勤1名）
日本麻酔科学会専門医（常勤1名）
麻酔科標榜医（常勤3名・非常勤3名）
日本がん治療認定医機構暫定教育医（常勤2名）
医学博士（常勤9名）

アクセス(交通案内)



所在地

札幌市厚別区大谷地東5丁目5番35号

交通機関

地下鉄東西線:「大谷地駅」(CAP出口)より
徒歩5分

中央バス:「大谷地東5丁目」バス停前

駐車場

有り

救急当番のお知らせ

※変更となる可能性がありますので、当日の新聞等でもご確認下さい。



11月27日(金)	9:00~翌9:00
12月11日(金)	9:00~翌9:00
12月26日(土)	9:00~翌9:00
1月21日(木)	9:00~翌9:00

消化器二次救急当番
消化器二次救急当番
消化器二次救急当番
消化器二次救急当番



【 新札幌恵愛会病院 運営理念 】

「消化器疾患（胃腸病など）」と「がん（腫瘍）」の診療を特色とした
地域に密着した病院を目指しています。

総合診療とは、臓器や病気ではなく患者様を丸ごとみる

”かかりつけ医”的な診療を行う事を目標としています。

診断・治療においては、安全性と確実性を最優先に考えています。



医療法人 禎心会

【私たちは良質な医療・介護を通じて地域社会の繁栄に貢献します。】

- 禎心会病院 : 脳神経外科を中心に急性期医療からリハビリテーション、慢性期医療まで一貫した治療
(札幌市東区北44条東8丁目6-1 電話 011-712-1131)
- セントラルCIクリニック : CT, MRI, PETによる画像診断専門クリニック
(札幌市中央区大通西17丁目 札幌メディケアセンタービル1階 電話 011-623-1131)
- セントラル女性クリニック : 乳腺外科と婦人科の診療を中心に、がんの温熱療法、活性化リンパ球療法、大量ビタミンC点滴療法にも対応
(札幌市中央区大通西17丁目 札幌メディケアセンタービル3階 電話 011-633-1131)
- 稚内禎心会病院 : 道北の基幹病院として地域に密着した医療
(稚内市栄1丁目24-1 電話 0162-29-4311)

えがお通信 第15号 平成21年 11月25日発行

〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東5丁目5番35号

医療法人 禎心会 新札幌恵愛会病院 地域連携室

電話 011-893-7000 FAX 011-893-8808

URL <http://www.teishinkai.jp> e-mail sk-hp@teishinkai.jp